

福島県南相馬市

地元企業の発展を支えるとともに、
新たなチャレンジを応援しています。

(2024/3/28掲載)

ロボットをはじめとするイノベ分野等新たな分野へ挑戦する取組を推進し、強み産業へ育成します。

福島ロボットテストフィールドなど実証しやすい環境の紹介により、実証実験の誘致を推進するとともに、ロボット等の導入による課題解決を支援します。

産業支援センターを核とした各関係機関の連携強化により、起業家や事業者を支援する取組を推進します。

産業団地の整備をはじめ、事業展開の場を確保します。

福島県南相馬市

人口：56,311人（2024年1月現在）

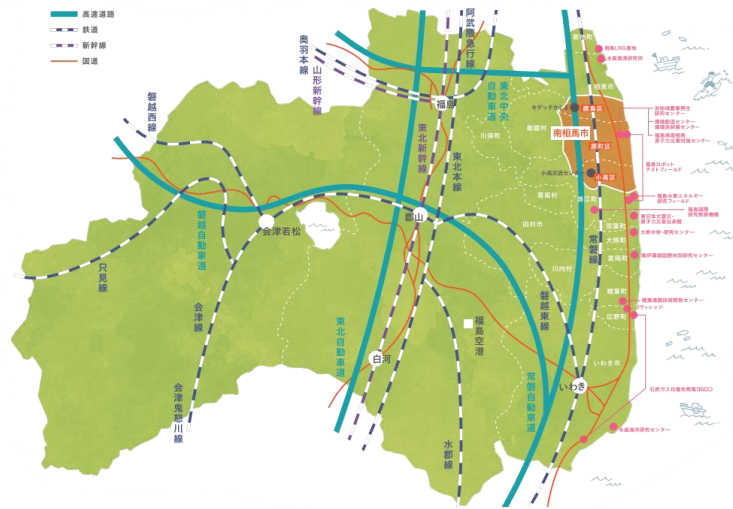
面積：398.581km²

交通アクセス：

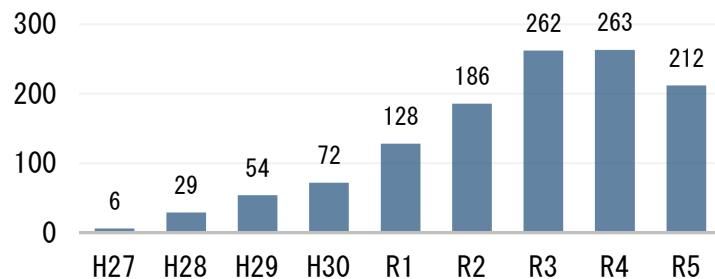
常磐道南相馬IC約4km

南相馬市は、福島県浜通り地方の北部に位置し、山・川・海の豊かな自然に囲まれた地域です。東京からは約3時間で、福島県いわき市と宮城県仙台市のほぼ中間地点に位置しています。

金属加工業が主要な産業であり、国の重要無形民俗文化財である「相馬野馬追」が開催されるなど、伝統や歴史を色濃く残す街でもあります。



南相馬市内で行われた実証実験の件数



南相馬市を勧める4つのポイント

ポイント① 全国最高水準の補助金

工場建設における国の最大30億円の補助金に加えて、最大2億円の市独自の追加補助金を用意しています。

ポイント② 市による伴走支援

3つの工業団地をはじめ、スタートアップの活動拠点となる南相馬市産業創造センターを整備。地元企業とのビジネスマッチングを支援しています。

ポイント③ 優れたアクセス性

工業団地から数分で常磐道南相馬ICにアクセス可能。
関東方面からは約3時間、仙台方面からは約70分の位置関係。

ポイント④ 実証フィールドを活かした新産業の集積

ロボット・ドローンに加え、宇宙関連事業者40社以上が南相馬市に進出しています。
福島ロボットテストフィールドに加え、市内の施設約40か所で実証が可能！

立地企業の声

株式会社ARCALIS 南相馬事業所長 野田 一生 氏



南相馬市は福島県の太平洋側に面していることもあり、降雪が少なく温暖で、かつ常磐自動車道で東京から200分、仙台空港から約70kmと工場立地として好条件といえます。

また、人材の採用についても福島県や南相馬市による移住支援金制度や子育て世代向けの制度が大変充実していることに加え、市役所、商工会議所等、多くの企業や団体からのご支援、ご協力を頂ける点もメリットと感じています。

この他にも南相馬市には福島復興に確かな貢献ができるインフラが整い始めており、この自然豊かな地で、クリーンな製造管理、品質管理ができる最先端の工場を通じて、これから世界に貢献できる医薬品を製造・供給することに、全社一丸となって取り組んでまいります。

主な団地紹介

下太田工業団地

[詳細はこちら](#)

規模：13.3ha

交通アクセス：

常磐道南相馬IC 10km

分譲実績：12件（完売）

募集中物件数：2件

下太田工業団地は、南相馬市原町区の南部に位置し、常磐道南相馬ICから15分圏内の距離にあります。現在、2区画（0.9ha、0.5ha）の拡張工事を実施しており、令和7年度の供用開始を予定しております。



<他団地概要>

団地名	規模	交通アクセス
信田沢工業団地	4.6ha	常磐道南相馬IC 1km
復興工業団地	46.3ha	常磐道南相馬IC 9km
飯崎産業用地	3.3ha	常磐道浪江IC 9km
小高復興工業団地	14.0ha	常磐道南相馬IC 15km

[詳細はこちら](#)

自治体担当者から立地検討企業の皆様へ

商工観光部 商工労政課



南相馬が目指すロボットイノベーションシティ

**皆さまの新たなチャレンジを応援します！
お気軽にお問い合わせください。**

市内の3つの工業団地については、ありがたいことに多くのお引き合いをいただいております。概ね完売状態となっております。こうした状況を受けて、市では新たに2つの産業団地の造成を行っております。

本市では、震災以降多くの企業様に進出いただいております。市内での実証から市内工業団地における工場整備に至った事例や進出企業同士の連携事例など事業展開のノウハウが蓄積されており、支援体制が整っております。

本市への立地にご関心がございましたらご連絡いただけますと幸いです。

南相馬市企業立地のご案内

<https://www.city.minamisoma.lg.jp/portal/sections/16/1620/16205/22499.html>